

表彰

叙勲・褒章  
受章おめでとうございます



※写真掲載の無い方については、ご本人のご意向または規定上の理由によるものです

瑞宝中綬章（教育研究功労）

いしざき たたとし  
石崎 忠利 さん 下大沼 81 歳

昭和 49 年から母校である宇都宮大学の教養部および教育学部で計 36 年間勤務。さらに、教壇に立つ傍ら本県サッカー界にも携わり、栃木県サッカー協会理事長などを歴任。県グリーンスタジアム建設の働きかけや、栃木 SC のプロ化などに取り組んだ。

【賞歴】日本サッカー協会スポーツ功労賞、栃木県サッカー協会特別功労賞など

瑞宝双光章（消防功労）

あくつ たもつ  
阿久津 保 さん 下鷲谷 70 歳



昭和 48 年に芳賀地区広域行政事務組合の消防士となり、平成 20 年に消防司令長に昇任。消防本部予防課長、警防課長、真岡消防署署長などを歴任。平成 27 年 3 月に定年により退職。

【賞歴】全国消防長会会長表彰、消防関係功労者知事表彰など

瑞宝双光章（教育功労）

みなかわ たえこ  
皆川 多恵子 さん 久下田 88 歳

昭和 35 年に教員として祖母井中学校に着任した後、久下田中学校、真岡中学校、中村中学校、久下田中学校、物部中学校、長沼北小学校に勤務。その後、物部小学校教頭、長沼北小学校教頭を経て、東沼小学校校長を歴任。平成 10 年 3 月定年により退職。

【賞歴】栃木県教育委員会表彰

瑞宝双光章（警察功労）

こばやし としじ  
小林 敏次 さん 熊倉 73 歳

昭和 45 年に栃木県警察官となり、関東管区機動隊を経て、矢板・佐野署などで防犯課に勤務。その後、栃木県警察本部生活安全部生活保安課などで特別捜査に従事し、平成 24 年に同本部少年課警部で退職。

【賞歴】栃木県警察本部長賞詞

瑞宝双光章（教育功労）

かねだ まさじ  
金田 昌二 さん 荒町 88 歳

昭和 36 年に教員として大内中学校に着任した後、水橋中学校、芳賀中学校、久下田中学校、真岡中学校、芳賀中学校、七井小学校に勤務。その後、稲毛田小学校教頭を経て、亀山小学校校長を歴任。平成 10 年 3 月定年により退職。

【賞歴】栃木県教育委員会表彰

瑞宝単光章（消防功労）

ふくむら しんいちろう  
福村 新一郎 さん 田町 71 歳



昭和 58 年に真岡市消防団に入団。以来 34 年の長きにわたり消防業務に精励し、平成 17 年から分団長、平成 20 年から副団長を歴任した後、平成 26 年からは 3 年間にわたり団長を務めたほか、栃木県消防協会評議員なども務めた。

【賞歴】消防庁長官表彰、日本消防協会会長表彰、栃木県消防協会会長表彰など

市政情報  
PLUS+

【人口と世帯数】令和 8 年 1 月 1 日現在 ※カッコ内は前月比  
77,685 人 (-3) 男 39,466 人 (-22) 女 38,219 人 (+19)  
33,720 世帯 (+39) 住民基本台帳と外国人登録者数 (4,592 人) から算出

「広報もおか」は、電子書籍ポータルサイト「TOCHIGI eBOOKS」  
とちぎイーブックスでも読むことができます。



芳賀地区広域行政事務組合 消防本部からのお知らせ  
林野火災予防のための新たな取り組み

令和 8 年 1 月 1 日から林野火災注意報・林野火災警報の運用を開始しました。

**努力義務** 林野火災注意報が発令された場合、森林周辺での屋外でのたき火等の火気使用について注意をお願いします。

**義務** 林野火災警報が発令された場合、森林周辺での屋外でのたき火等の火気使用については**禁止**とします。

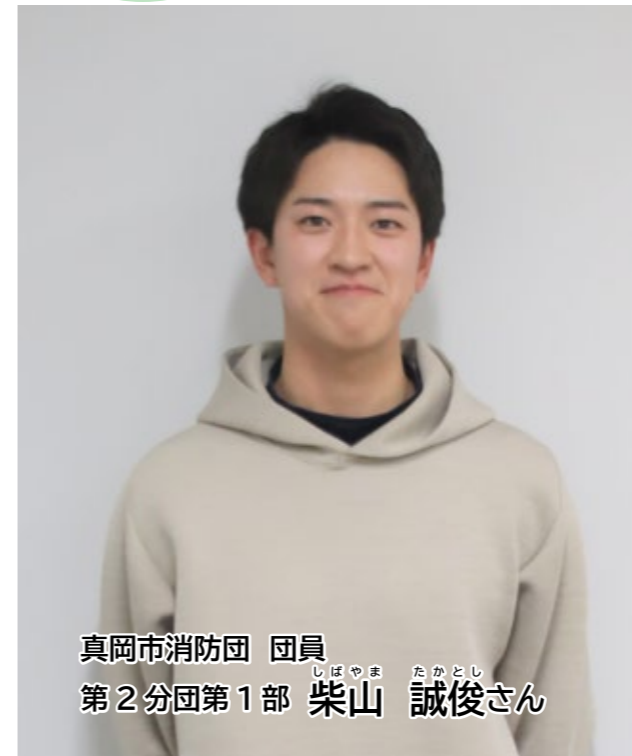
注意報発令時は消防本部 HP で、警報発令時は防災無線等でもお知らせし、消防隊が巡回、消火指導等を行います。

(問・芳賀地区広域行政事務組合  
消防本部予防課 Tel 82-8706)



真岡で活躍している人を応援します

それいけ！  
まちびと



真岡市消防団 団員  
第 2 分団第 1 部 柴山 誠俊 さん

わたのみ基金・善意銀行 (12 月)

(敬称略、問・社会福祉協議会 Tel 82-8844)

わたのみ基金

第 43 回真岡市民ゴルフ大会 180,000 円

善意銀行

橋本進 米 300kg / 連合栃木芳賀地域協議会  
米 3,964kg / ㈲瀬戸建設 お菓子一式 / いちご  
写真の会 5,000 円、クオカード 1,000 円分 /  
認定こども園ひかり幼稚園 食品一式 / 赤羽純一  
里芋 10kg / JA はが野真岡地区・二宮地区女性会  
食品一式 / ㈱オチアイ商事 代表取締役 落合賢二  
カレンダー一式 / 真岡市商店会連合会 食品、夕  
オール一式 / JTT 労働組合 30,000 円 / 篠崎一郎  
米 30kg / 「お餅お腹いっぱい食べて」と願う祖  
母より 100,000 円 / 匿名 米 60kg / 匿名 梨 24  
ケース / 匿名 砂糖 10kg

現在、真岡市消防団第 2 分団第 1 部に所属し活動している柴山さん。消防団員になりたいと思ったきっかけや、今後の目標について取材しました。

私が消防団に入団したきっかけは、自分が生まれ育った真岡市に少しでも貢献したいと思ったからです。小さい頃の将来の夢が消防士だったこともあり、団員の皆さんが地域のために尽力する姿にずっと憧れていました。27 歳の時に消防団に入団し、日々活動を続けています。

主な活動内容は、火災や水害等が発生した際の出勤や毎月 1 回班ごとに警鐘を鳴らしながら市内を巡回して火災予防の周知を行うことです。また、出初式や消火訓練、消防操法大会等があり、私が入団した年にも消防操法大会がありました。団員が一丸となって取り組む姿に刺激を受け、訓練をしている先輩方が目標に向かって努力している姿はとてもかっこよく感じました。大会も入賞することができ、同じ団員として嬉しかったです。私もいつか大会に出場した際に上位を目指したいです。そのためにも、日々の訓練を通じてスキルを磨いていきたいです。

まだまだ未熟者ですが、少しでも地域の力になれるよう、仕事と子育てを両立しながら今後の活動もしっかりと取り組みたいと思います。